

会費納入のお願い

年会費 2,000円
①郵便振替口座番号
00140-8-549806
加入者 熊本県立天草高等学校
同窓会関東支部
連絡、問い合わせ先は
事務局へ
TEL.042-748-5553

あまたか News 関東

熊本県立天草高等学校
同窓会 関東支部

発行 山田 清
編集 編集委員会
印刷 (株)アオキ・オフィスサービス
同窓会事務局 森 廣司
〒228-0828神奈川県相模原市麻溝台2838-201
TEL/FAX.042-748-5553 E-mail:mori3@nifty.com

更なる発展を目指して

あまたか会関東支部会長
山田清(高11回生)
総会を開催致します。
「正大・剛健・寛厚」の三綱領の学校で学び、天草の自然の中で育ち、歳月を経て関東の地で一堂に集い、元気で同窓会に出席出来ることを喜び合いたいと思ひます。多くの同窓生の方々のご出席を心よりお待ちいたします。



あまたか会関東支部同窓会の皆様、明けましておめでとうございます。平成十七年の年頭にあたりご挨拶申し上げます。私は昨年二月の総会において会長指名を受け就任し早や一年が経過いたしました。諸先輩の方々が永年に亘って培ってこられた本会を継承し更なる発展を目指して役員、幹事諸氏の協力

と支援を得ながら微力をつくして参りました。特に前会長より会の若返りと活性化をとバトンタッチされたものと受けとめ、その意志を実践するために「学年幹事促進委員会」を設置し委員の方々若い年次の会員の積極参加への呼びかけ、魅力ある総会、懇親会の運営等に関し検討を続けて参りました。本年二月十九日の関東支部総会は第二十回記念大会に当ります。我が同窓会が、もともと面白く、楽しい、待ち遠しい、を目指して討議して来た結果が反映される

天草地区の拠点校指定を受けて

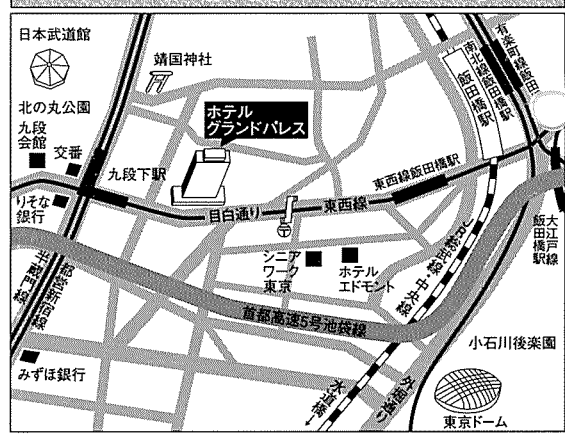
熊本県立天草高等学校長 吉村 武



「あまたか会関東支部」の皆様方におかれましては、第二十回の記念大同窓会、誠にありがとうございます。お陰様で、本校は、今年、創立一〇九年目を迎えます。同窓の方にお会いする度に、同窓の皆様方の母校に対する熱い思いが伝わり、天高の将来のために、精一杯の

ことをやるうという新たな意欲が湧いてまいります。真にありがたいことだと、感謝致しております。さて、平成十七年度から、熊本県の高校入試制度が変わり、県下の普通科にも、前期選抜(10%)と後期選抜が導入されます。次に、本校は、十六年度から三年間、進学について重点的に研究を進める天草地域の拠点校(県下で七校)として県から指定されました。十一月十六日には、本校にも県教育長がおいでに

あまたか会 友好の集い (関東支部第20回記念総会)
ごあんない
若い学年幹事さん達が企画 みんなで参加しましょう!



日時
平成17年2月19日(土)
午前11時から受付
12時から総会

場所
ホテルグランドパレス
「2階 チェリーの間」
千代田区飯田橋1-1-1
TEL03-32641111

懇親会
テーマ「青春の日々、思い出を語り合おう!」
一幕 テーブル別青春歌謡祭(各年代の懐かしい唄、思い出の唄)
二幕 牛深ハイヤ節(誰でも踊れるハイヤ節・みんなで楽しく踊ろう)

会費
男性 9000円
女性 8000円

最後に、関東支部の益々のご発展と、山田清支部長様をはじめ皆様方の、更なるご健勝とご活躍を祈念申し上げます。また、新潟

地震の街頭募金に、ボランティアで百数十名が参加して、多額の義援金を集めるなど、ボランティア活動も頑張っています。「環境が人を作る」という信念で、草刈りを始めとする校内環境整備、第一女子寮・男子寮の改装、学校の顔としての事務室の窓口拡張などを行いました。生徒の頑張りに、精一杯答えてやりたい思いでいっぱいです。

株式会社 長谷場商事
青山本店 社長 長谷場 亮祐 (高11回生 牛深出身)
HIGONOYA
〒107-0061 東京都港区北青山3-12-7
TEL 03-3420-7151 http://higonoya.com

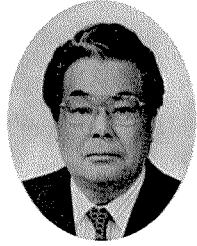
日本料理 千福
株式会社 銀座千福
代表取締役 黒瀬 日出男
銀座 千福 〒104-0061 東京都中央区銀座7-15-5
赤坂 千福 〒107-0052 東京都港区赤坂2-14-12

トバセ電気工事株式会社
代表取締役 鳥羽瀬 建男
本 社 〒343-0803 埼玉県越谷市砂原一八一
静岡支社 〒411-0821 静岡県三島市平田一七四一
伊豆営業所 〒414-0001 静岡県伊東市宇佐美一九六三
御殿場営業所 〒412-0043 静岡県御殿場市新橋九七五-一三

関東あまたか会総会 二十周年を祝う

歴代会長

西 功
(二代会長 高二回生)



旧天草中学、旧本渡高女、天草高校の百周年事業を推進するために、当時同窓会長であった故鶴田又雄先輩が天草から上京されて、関東支部結成の呼びかけにより、新制一期生の故村上義行氏を初代会長として関東あまたか会が創設されました。それから二十年の歳月が

流れましたが、当時は旧制の多数の卒業生先輩がご健在で活躍中でしたが、新しい時代を迎えるにあたって、新しい世代が代表になれと「下命」による新しい天草人らしい諸先輩の心配りがあった。その間、新しい時代の変遷の中で多数の卒業生(会員)の皆様が集まって今日を迎えたことに改めて心より感謝いたします。平成八年十一月に百周年記念事業として県下随一の学習センター「同窓会館」が建設されて後輩達が大いに利用し学んでいるようであり、この県下一の会館こそは、天高同窓生の心

あまたか関東第二十回総会に寄せて

中京支部長 駒田 寛治(高十二回生)



初春を迎えての、天草高等学校関東支部第二十回総会を開催されます事を心からお祝い申し上げます。一言で二十回と申しますが、二十回を迎えます間、歴代会長様をはじめ、幹事方々の同窓会に対する熱意と並々ならぬご努力の賜物だと思います。改めて敬意を表す次第です。私が関東支部さんの総会には、中京支部

意気であり母校へのさやかな感謝の贈物でした。天高生活は、恵まれた環境で諸先生、先輩、友人……すばらしき出会いの時でした。それは人生の宝であり得難い財産です。今後とも伝統の天高で、人を愛し、自然と大切にすることを学び、真理と科学を探究する有為な人材が多数輩出されることを期待したい。今は慌ただしい時代ですが、ときには同窓の会に出席して、肩を組み、声高らかに校歌を斉唱して、友や知人達と古里の言葉で語り合い、明日へのエネルギーとしたいものです。

泉 道男
(三代会長 高三回生)



天高会が創立され、その総会が回を重ねること早や二十回に及ぶとのこと真に慶賀にたえません。心よりお祝い申し上げます。

最近自宅近くの高校の生徒を眺めていると日本民族は融解してしまっているのではないかと不安を感じます。一体彼らの家庭ではどんな躾や教育をしているのでしょうか。昨年一年のうち半年位は天草に帰っていましたが、天高の後輩たちを観察していると、かなり違った印象を受けます。まだ礼節や節度があります。天草は比較的大家族が多く、家

廣田 和史
(四代会長 高四回生)



来月、関東支部第二十回定期総会が開催されるが、この二十年間、堅実に地歩を固めてきたのは役員を始め会員諸氏の努力の賜物であって、お慶び申し上げます。

さて、昨年は坂瀬川小学校と天高四天会の古希記念

小川 矩正
(五代会長 高五回生)



今年には戦後六十年に当ります。私は昭和二十年代後半に天高を卒業し、志を抱いて上京し、勉強して仕事を頑張って居を構え五十余年の歳月を経ました。そして間もなく古希を迎える年代になりました。その間の心の寄り処としては同期生同窓生との交流でした。その我があまたか会関東支部が二十回の総会を迎えることとなり大変芽出たく嬉しいことと思っております。

この会が今日あるのは諸先輩方の並々ならぬ盡力の賜と同時に同じ天高生として培われた伝統と誇りを持って生きて来られたことが大きいと考えています。

同窓会に出席したが、私の目の前で「廣田はどこにいるか」と探しているU君に「ここにいますよ」と五十数年振りの再会を喜んだが、十八歳そのままであった。同窓会の窓には、心が明るいという意味が含まれている由で、久し振りに会って明るい「青春」と「思い出」が突かれるのだろう、懐かしさで一杯であった。関東支部の総会も「今年誰に会えるか」が楽しみであって若返りの総会である。

天高同窓会関東支部の益々の発展を祈念致したい。

瀬高屋本店

合資会社 野田 酒店

野田 堅三郎
(高12回生 本渡市出身)

〒863-0017
(小売部) 熊本県本渡市船之尾町9番4号
TEL 0969(22)2069

天草の酒・焼酎
ご用命は宅急便で即刻お届けします。

ふる里天草での慶忌に真心をこめて
お花をお届けします。

スタンド、花束、アレンジ、鉢花など
ご予算に応じ天草一円配達致します。
(御所浦は船便です)

本渡市中央新町14-10

(株) 光 延 農 園
生花部フラワートレイル
光 延 隆 三 (高12回生)

TEL 0969-27-6227
FAX 0969-27-6228
IP 050-3329-9467

天草の味

海老 蒸 餅

うにせんべい 天草のなだ

地方発送承ります

創業80年

本舗 木原都堂

木原 恂子 (高12回生 本渡出身)

〒863-0014 本渡市東浜町24-2
TEL 0969-22-2385
FAX 0969-22-2386

JMAS(地雷処理を支援する会)について

松尾 和幸 (高十六回生)



JMASとは、特定非営利活動法人「日本地雷処理を支援する会」のことです。

2002年5月、陸上自衛隊のOBが立ち上げたNPOです。JMASは、現在カンボジアで不発弾処理を、アフガニスタンで軍閥の武装解除監視活動を行っています。

2001年9月、カンボジア政府系独立機関「カンボジア地雷処理センター(JMAC)」で活動していた自衛隊OBから「英国や豪州などのNGOから、なぜ日本人は地雷処理に出来ないのか」言われたのが、きっかけとなり、「自衛隊OBにしか出来ない仕事をするのは、自衛隊OBの責任だ」と感じ、現地調査をしたうえ、2002年7月から本格的に活動を開始しました。

まず不発弾処理から始めました。また、最近では、地雷による被害者より不発弾による被害者が多くなっています。地雷は人の手足を吹き飛ばしますが、不発弾は、死に直結するからです。

カンボジア政府も2012年までに不発弾による被害者を0にすべく努力しています。JMASも当初は、プレイベン州のみで、CMACから2個チーム6名(1個チーム3名)を採用して活動していましたが、今年の6月から、プレイベン州に加え、カンダール州、スバリエン州の3個州、CMACから6個チーム20名を採用して活動しています。

2003年10月、約1年間で15,000発の不発弾を処理した功績により、読売新聞社より「第10回読売国際協力賞」を頂きました。「日本地雷処理を支援する会」つまり「地雷処理」なのに「不発弾処理」を実施しているのは、なぜ?地雷処理をするには、人と機材を多数要し、資金もたくさんいるからです。それで、

名及びカンボジア人2名を立ちません。これまでに、指揮して武装解除監視活動を行っています。アフガニスタンでは、銃は各家庭に数丁あるのが常識です。タリバンはまた活動中ですし、軍閥は厳然としています。

『両立の難しき』

ピアニスト 鳥羽瀬宗一郎 (高四十二回生)

留学先のウイーンより日本へ帰国して4年半。帰国してから、毎月天草に飛んでいます。

何のために? そう、子供達のピアノのレッスンのためなんです。天草には才能に恵まれた子供達がたくさんいます。しかしながら音楽(ピアノ)の世界もやはり中央になればなるほど環境も整い、情報量も豊富。どうしても天草の子供達には不利な点が多いので、少しでも役に立てればと思い、月に1度のペースで飛び始めました。

約2万2千人を武装解除しました。でも、目標は、来年6月までに12万人です。残念ながらまだまだ程遠い状況です。

JMASについて、知りたい方は、<http://www.jmasngo.jp>のホームページを御覧下さい。

初めはレッスン時間もそう多くはなく、レッスンと自分の演奏の仕事とのバランスも丁度良い感じでした。

基本的には月に1度天草へ飛ぶ事にしていました。最近では生徒のコンクールや演奏会前になると2度、3度となる事も。昨年10月末から12月初めの約1ヶ月間に関しては、狭山天草間を7往復!!天草や熊本市内でレッスンを毎回行い、その間もちろん大学や狭山でのレッスンも行わなくては行けない。おまけに演奏会が天草で4公演、埼玉で1公演控えていますので、練習しなくては行けないのに移動やレッスンで、練習時間が確保できず



まさにパニック状態に陥ってしまいました。そして身にしみて思ったのが、「指導」と「演奏」の両立の難しさです。

没頭したいため、正直生徒のレッスンどころではないのですが、彼らの本番前が迫っているとどうしても気になってしまい自分の演奏会前日の夜までレッスンを入ってしまった。

そのため思うように準備ができず、不本意な演奏をしてしまった事もありました。しかし演奏会に来て下さったお客様は、レッスンに追われていた私の状況などご存知ない訳ですから、その日の不本意な演奏が私の評価として見なされるのです。やはり全力をつくして演奏会に望まないとけないのです。まだプロ意識

新年、明けましておめでとうございます。会報の発行にあたり、ご寄稿いただき誠に有り難うございます。不慣れなため皆様に御迷惑をお掛け致しましたが、「継続は力なり」無い知恵を絞り皆様のご協力で行う事が出来ました。あまたか会関東支部が発足して二十年に成りました。「西」は「万物が成熟に達する事、淀んだものを吹き払い、上のものと下のものを交流させる」と意味があるそうです。皆様のご寄付、会費、広告

「継続は力なり」

が甘いなど反省する一方、片方にしほれたら楽なんだろうなと考える時もあります。しかし演奏を続ければ自然と自分を磨き続けることが出来るし、多くの事を学ぶ事が出来る。その学んだことを子供達に伝えていけたらどんなに良い事だろうかと思えますし、またレッスンを通して子供達から教えられる事も沢山あります。やはり私にとって「指導」も「演奏」も必要不可欠のようです。(笑)

今後この2つをどう両立していくか、これが私の当面の課題となりそうです。いつか両立が少しづつでき始め、充実感を味わえるようになった時一回り生長した「音楽家」としての自分があるのではないかと期待しつつ日々精進したいと思っています。

費で成り立っていますので、今後は異業種交流、趣味の会等の実際に役に立つ内容の充実が必要と思います。

2005年、酉年。気持ちも新たに、見やすく、読みやすい会報を皆様にお届けできるように、日々努力していきたいと思っております。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

広報部では今年も読者の皆様方から寄稿を広く受け付けます。自薦他薦は問いませんが(匿名でも可)、どしどし御応募して下さい。

(広報部)



山本電設株式会社
代表取締役 **山本 忠義**
(高15回生 五和町城河原出身)
〒211-0016
川崎市中原区市ノ坪548番地
TEL 044-433-8000
FAX 044-433-3838

スマイル引越しセンター
東京センター ☎0120-578825
東陸自2階2第669号 ◆受付時間8:00~21:00 年中無休

東京運輸株式会社
代表取締役 **桁山 輝雄**
(天草町福連木出身)

本社 東京都板橋区桜川2丁目15番18号
TEL 03(3931)7004~6番
営業所 夜間専用(3935)7577番
FAX 03(3931)7512
東京都板橋区桜川2丁目13番11号
TEL 03(3934)2371
茨城営業所 茨城県猿島郡総和町大字女沼字向原605-2
TEL 0280(93)0004

税理士 山本 清
(高13回生 五和町鬼池出身)

税務及会計の指導、相談、申告、代理

自宅 / 〒168-0073
東京都杉並区下高井戸4-26-7
TEL 03-3303-1395

事務所 / 〒103-0015
東京都中央区日本橋箱崎町16-11-202
TEL 03-3668-1901
FAX 03-3668-3885

<p>顧問 西 功 (高一回生) 〒343-0814 越谷市東柳町一〇一四 電話〇四八九一六二一八〇五八</p>	<p>副会長 鶴田 芳久 (高六回生) 〒175-0082 板橋区高島平五一四五一一三 電話〇三三九七五五一一四一六</p>	<p>副会長 中村 和子 (高二回生) 〒140-0013 品川区南大井 六二一八一一一三三三三 電話〇三三三三三三三三三三三</p>	<p>副会長 山本 清 (高十三回生) 〒168-0073 杉並区高井戸四二六二一七 電話〇三三三三三三三三三三三</p>	<p>会長 山田 清 (高十二回生) 〒266-0032 千葉市緑区おゆみ野 中央八三三四一一二 電話〇四三三〇〇〇〇〇〇五〇</p>
<p>副幹事長 佐々木 猛二 (高五回生) 〒194-0045 町田市南成瀬七一一三一一二 電話〇四二一七二六二五九九一</p>	<p>副幹事長 宮口 泰 (高八回生) 〒229-0004 相模原市古淵 一一八二〇一七〇二 電話〇四二一七三三三三三三三</p>	<p>副幹事長 坂本 禎子 (高十六回生) 〒300-1256 つくば市森の里五九一六 電話〇二九八七六三三三三三三</p>	<p>幹事長 中嶋 昌加洲 (高十七回生) 〒225-0015 横浜市青葉区佳田北 三三五一三〇八 電話〇四五九九三三三三三三三</p>	<p>相談役 森下 一人 (高二回生) 〒343-0845 越谷市南越谷三二〇一四 電話〇四八九一六二一六三五五</p>
<p>企画部長 木原 健一郎 (高七回生) 〒211-0006 川崎市中原区九子通 一六〇一一四〇一 電話〇四四一四三〇一〇三〇</p>	<p>会計監査 富山 訓全 (高八回生) 〒334-0013 埼玉県鳩ヶ谷市南三二一一二 電話〇四八二八三三三三三三三</p>	<p>会計監査 塘中 茂之 (高十七回生) 〒244-0815 戸塚区下倉田町 一九五一一〇一六〇九 電話〇四五八六六〇九三三</p>	<p>会計 木原 理一郎 (高十一回生) 〒261-0012 千葉市美浜区磯辺 六一三三三三三三三三三三</p>	<p>会計 三俣 香代子 (高十二回生) 〒232-0066 横浜市南区六ツ川三一九一三三七 電話〇四五七一六一六五七〇</p>
<p>広報副部長 橋川 順一 (高二十回生) 〒240-0025 横浜市保土ヶ谷区狩場町 三〇三三三三三三三三三三三</p>	<p>広報部長 大塚 公男 (高十六回生) 〒227-0033 横浜市青葉区鶴志田町 五五七一三三三三三三三三三三三</p>	<p>財務副部長 鳥羽 建男 (高十回生) 〒168-0081 杉並区喜望峯二一四二二 電話〇三三三三三三三三三三三</p>	<p>財務副部長 長谷場 亮祐 (高十一回生) 〒154-0022 世田谷区梅丘二一五一一六 電話〇三三三三三三三三三三三</p>	<p>財務部長 鶴岡 庄次郎 (高五回生) 〒153-0061 目黒区中目黒 二二二二二二二二二二二二二</p>
<p>婦人副部長 松本 紀子 (高十一回生) 〒228-0024 座間市大倉五二二二二二二二二</p>	<p>婦人副部長 山本 和子 (高十三回生) 〒273-0866 船橋市夏見台 三三三三三三三三三三三三三</p>	<p>婦人部長 相場 須美江 (高十五回生) 〒184-0014 小金井市貫井南町 一一四二二二二二二二二二二二二</p>	<p>事業副部長 横島 庄司 (高三十一回生) 〒211-0064 川崎市中原区今井五八二 電話〇九〇七二〇九七七七四</p>	<p>事業副部長 河原 照文 (高二十一回生) 〒261-0005 千葉市美浜区稲毛海岸 四一九一四一四一四一四一四</p>

緑による文化の創造

私たち国土緑化株式会社は、緑の普及活動を通じて豊かな心と環境を創造するグループです。

【事業内容】

観葉植物のレンタル 造園・解体工事の請負
生花販売 フランチャイズチェーンの運営
(緑のレンタル「グリーンポケット」全国50店展開中)



国土緑化株式会社

代表取締役 堺 亜流 (龍ヶ岳出身)

【本社】 〒133-0044 東京都江戸川区本一色2-12-12
TEL:03-3674-2611 FAX:03-3674-5995
http://www.kokudoryokuka.co.jp

- 人工肛門 福装具 (ストマー)
- 人工膀胱
- 各種医科器械販売
- 医療ガスの供給
- セントラルバイピング設計施工

コマツ医科工業株式会社

代表取締役 小松 茂三郎

本社 埼玉県川越市大字大仙波443-1
TEL (049) 227-7400
川越営業所 埼玉県川越市木野目97-2
TEL (049) 236-0181
大宮営業所 さいたま市見沼区深作537-1-105
TEL (048) 683-2545
みずほ台営業所 入間郡三芳町みよし台7-5
TEL (049) 258-5455

OA周辺機器販売(直輸入)国内販売

取扱商品 ◎トナーカートリッジ・インクカートリッジ
(メーカー品 その他 他社製品 多数取扱)
◎コピー用紙(メジャー品)

合資会社 豊希システムズ

代表取締役

山下 義孝

(高21回生 河浦町出身)

〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町4-7 ロータリービル7F
TEL:03(5649)3222
FAX:03(5649)3223
E-MAIL hohki@mti.biglobe.ne.jp

熊本ながよし美Q三人

けんきよな気持で初心を忘れず

前田 典子 (旧姓本多 高十六回生)



あまたか会関東支部の皆様こんにちは。都会の喧騒の中、忙しくご活躍の事と存じます。

この度、あまたか会への投稿依頼を受け、時の流れの速さに驚き、数十年前を振り返りつつ、あの天草高校時代を懐かしく思い起こしています。早速、仲良し3人(前田典子、伊志嶺美智子、平井幸子)が集まり、当時を振り返りながら、ミニ同窓会となり、私たちの近況をお知らせすることに致しました。

まず、私、前田ですが、卒業後、OL、専業主婦を経て現在の宅建業を始めて19年目を迎えており、開業当初のころからしますと不動産取引業もずいぶんと変わってきています。当初は女性の業者が熊本には数少なく、珍しがられたりしたのですが、現在は数多くの女性陣が頑張っています。お客様のニーズも時代と共に厳しいものがあり、一つ一つの取引の中にお客様の心と、顔を描きながら、一段一段はしごを上り詰めてきたような気がします。

当初は何年続けられるのかしらとすごく不安な気持ちに陥ったりしたこともありましたが、お客様の大きな支えにめぐまれ、無我夢中で頑張ってきました。お客様の支えがあつてこそ日々であり、同じお客様に何度も当事務所をご利用頂いたり、ご紹介頂いたり、いつも感謝、感謝の連続です。又、最近の不動産事情をひとつあけてみますと、最近のお客様の中には名古屋、大阪あたりから大自然のおいしい空気と、水を求めて、健康のため、阿蘇界隈の土地を目指してお引越しする方、週末だけ見える方、老後を藍染やその他の

看護の道36年

伊志嶺美智子 (旧姓池田 高十六回生)



「投稿依頼」を受け有難いことに空っぽの脳みそを振り絞っているところです。

私たちの住んでいるところは、熊本でも東部地区で天気のよい日には阿蘇中岳の噴煙も見え、空港より15分位の位置にあたります。

八月に天草に帰省して初めて天高の同窓会に出ました。同級生は五人しか出席していません。少くも残念ですが、懐かしい人に会うことができ、楽しい時間を過ごしました。同窓会もお盆休みのころだと、故郷を離れている者には都合がよいと思つたのですが、地元

趣味などの為に土地を求め方がいらつしやいます。そこにはゆつたりと心豊かな時間の流れを感じ取れます。やはり人間は自然に触れることにより本来の人間らしさを取り戻せるものなのだと感じています。このようないろいろなお客様と多

”子供は減る一方、老人は増える一方の現象です”

平井 幸子 (旧姓大川 高十六回生)

P・P・K、(ピンピンコロリ)で、一生を終えられたら良いなあーと願いつつ、厚生省が2001年に設立した「健康日本21」に参加している矯正体操を20年継続しております。生き残る限り動く体でありたいと思つて実践中です。

私は十数年前より教室を開設し老若男女で、和気あいあい、身体を動かして、繋いであるロープをたぐつても、手が汚れることがありませんでした。

天草でも子供の数が少なくなつて、きれいになつた海で泳ぐ子も見かけません。高齡化が一層すすむことになるのでしょうか。天高も学級数が減る一方で、寂しいことです。でも、本渡は住民一人当たりの医師の数と病院のベッドの数が全国一だそうですから(大きなビルはほとんどが病院でした)、年取つてから住むには良いのかもしれない。定年まであと二年、迷っています。

体の節々もぎくしゃくする年齢になつてきたので平井さんに習つて健康体操でも始めようと思つています。こうして我々は15歳で知り合つて婆になつても兄弟姉妹より会つたり、話す時間も多くなつてきていること

もあつて、傍にいて支えあつていけるかけがえのない心の友です。

最近の「健康日本21」の調査によると、日本人の健康状態は、調査前より悪くなつていくとの記事がありました。誠に残念です。日本人の食生活の欧米化や、運動不足で起る生活習慣病等を健康診断で指摘された方、是非この矯正体操をお勧めします。ご一報下されば教室の紹介致します。

天草に帰省して

田中 幸夫 (高十七回生)



八月に天草に帰省して初めて天高の同窓会に出ました。同級生は五人しか出席していません。少くも残念ですが、懐かしい人に会うことができ、楽しい時間を過ごしました。同窓会もお盆休みのころだと、故郷を離れている者には都合がよいと思つたのですが、地元

いる家庭の主婦はお盆はお客様の相手で忙しいから困ると不評のようでした。久しぶり故郷に帰るとい

驚く(あるいは嘆かわしい)ことばかりです。本渡の町も昔は(我々が高校生のころです)から、四十年前です。賑やかだった中心部が寂しくなつて、町外れの田んぼや島だったところに家がた

くさん建つたり、大きなスーパーマーケットができた

海がきれいになつていました。海に油が浮いているよ

ディスプレイ製造・卸
オオツカSP工業(株)

代表取締役
大塚 優
(高12回生 本渡市出身)

〒340-0806 八潮市伊草377-9-403
TEL 0489-98-7921

パーム柔道畳“ともえ”講道館指定工場

(株)郁栄商会

代表取締役
柳田 格
(高12回生 本渡市出身)

〒130-0005 墨田区東駒形1-4-10
TEL 03-3622-2836

ホテル 地魚料理
ブライダル 株式会社 **河丁**

天草塩の道(有)

代表取締役
山上昭和
(高12回生 大江出身)

本渡市志柿町7102-1
TEL 0969-23-7261

「パワーリハビリ」って凄い!

坂本 禎子(高十六回生)



去年六月葛飾区のシニア活動支援センターに行ってみました。

パワーリハビリテーション事業を見学するためです。(パワーリハビリとは介護予防事業としてNHKでも紹介しています)

この機具はスポーツジムなどにあるトレーニングマシンのことで、6種類あり、「加齢と共に使わなくなった筋肉と神経を目覚めさせることが目的」で医療用に開発されたものです。

この日、室内では14、15人が理学療法士の指導の下

梶原嘉辰氏の「離京を惜む」

小川 短正(高五回生)

冠省・鳥の去らんとするやその声嘶し、されど羽音は哀し。『五十四年の在京生活の中で皆様の暖かい、そして親しいご交誼を戴きながら過ごすことが出来ま

した。(離京を惜しむ会)のことは在京生活最後の楽しい思い出として何時までも小生の心のアルバムに大切に仕舞っておく所存でございます。……」

昨年八月二十四日梶原先輩の送別会に参加したとき

で、肩、背、胸、腹、股関節、膝などの筋肉を、軽い負荷で力まず、ゆっくり、ゆっくりと声をかけながらトレーニングをしていました。

このセンターに来ている人のほとんどが、脳梗塞や、脳内出血など、マヒやしびれ等々、思うように身体が動かない高齢者の方達です。

介護者は、要支援、要介護I、IIの認定の方でした。トレーニングは週2回で、合計20回。1回あたりの時間は保健師の問診、準備体操なども含めて90分、ボラ

ンティアの協力を得ながら、自分の番がくるまでは、中央の場所、励まし声かけあつて、雰囲気も明るい様子があがりました。

職員の方の説明では「杖なしで歩けるようになった」

の離別の言葉です。当日は四十七名もの出席があり賑やかに和やかに名残りを惜

しみました。梶原先輩は寺の住職の様な坊主頭で、いつも穏やかにこやかに、今日まで在京天草の人達の為に、郷友会、天高会、飲み会(しらぬい会)、絵画(高潮会)、旅行記、本の出版等多方面

にわたって活躍されました。我が天高関東支部会報の題字「あまたか関東NEWS」のデザインもそうです。今

後も何かと指導願いたいと思ひ乍ら家庭の事情で帰郷されることは甚だ残念で

「手が肩まであがるようになった」「お茶わんがもてるようになった」等々、トレーニング終了時点では、介護度が改善、具体的に医療費の削減になったなど、大きな効果がでているそうです。

高齢者の日常運動機能を回復し、寝たきりや痴呆にも有効との具体例もあるようで、この支援センターに

「酉」雑考 中嶋昌加洲(高十七回生)

昨年(酉)の話で恐縮だが、師走に入り歳暮の手配もなんとか済ませ、年賀状用の「えと」の入ったスタンプを求めて文具店に立ち寄った。

年中行事で多少情性に流れたきらいもあり、「さて来年は何でしたかかな?」

と何の興味もなく絵入りのスタンプを手にとった。

なりません。在京天草人の方々と共にこれまでのご厚情に感謝申し上げます。

これからは尊敬する梶原先輩を見習い郷里天草のため微力ながら頑張りたいと思ひます。帰郷されても健康に留意され、焼酎を飲みながらの笑顔と悠々人生で長生きされるよう祈っております。

通っていた方が仲間と旅行に行けたと、喜びの報告にこられたと言っておられました。まさに自信と希望を取り戻すパワーリハビリ! 現在全国400ヶ所に設置してあります。

「酉」とある。「ん?」、見ると他のものも悉く酉の字と鶏の絵である。ええ

つ、来年は酉年か?。言うまでもなく今年が「申」だから次は「酉」ときまつている。「いや確かもう一年ぐらい先のはずだ」と思

ったが店頭には「酉」、「鶏」のスタンプのみ、そして新年まであとひと月もない。ああ五十も半ばを過ぎてから「還暦」の二文字が時おり頭をかすめてはいたが、

何の心の準備もないままいよいよかと焦りにも似た思いが心をよぎる。

ところで冬は鍋物に限る。鍋物の美味しい季節になってきた。アツアツの寄せ鍋をつつきながら熱燗をキュ

ーツと飲むのはたまらない。そして寄せ鍋に欠かせないのが若鶏の肉、又鶏のもつ煮も七味を振って食べると

身体が温まってよいものだ。たしか電車の中吊りに「英

国のパブもいいが、新橋1丁下の焼き鳥屋も捨てがたい」という広告があった。長谷場先輩の経営される「ひごの屋」も「鶏」には大変世話になっておられる筈である。そして残った鳥がらは美味いだしが出てスー

プやラーメンのつゆとして無くてはならないものとなる。鶏の産む卵に至ってはその功績たるやあまりにも大であり紙面の都合もありここではふれない。

賀状のスタンプから始

つた私の夢は「お客さんどれにさせていただきますか?」という店主のことで現実に戻された。僅かの時間にかいまみた鶏の姿は正に「粉骨砕身」献身的とも言える内容を酉年で還暦を迎える自分の新しい出発の手にしたいとも思った。

「人の役に立つ人生」、人生の「取り」(真打ち)に成れるかどうかはわからないが、トリあえず年明けから「鳥居」の上で汗を流しながら「時」を知らせる仕事始めをしたいと思います。

助さん格さん、懲らしめてやりなさい。助さん格さんもういいでしょう。と言つて次は鎮まれ鎮まれとして印籠を掲げ、前の副將軍水戸光圀公が正体を現わすシーンがテレビ時代劇の中で繰返し出てくるお馴染みの番組で三代目黄門を演じていた俳優の佐野浅夫さん、

実は新宿の居酒屋「いかりや」の常連客の一人だと言存知だろうか。この店は天草御所浦出身の鶴岡幸枝、しをりさん親娘が営む天草の味・酒処で(キビナゴ・タカナ)など天草特産の美味い肴が食べられる店だ。

昨年夏の暑い土曜日の午後、あまたか関東会報第16号の編集会議で集まったとき、来合せた佐野さんを紹介されて時代劇の話や、写真撮影に応じて頂き楽しいひと時を過ごすことが出来



前の水戸黄門と出会う 森 廣司(高五回生)



助さん格さん、懲らしめてやりなさい。助さん格さんもういいでしょう。と言つて次は鎮まれ鎮まれとして印籠を掲げ、前の副將軍水戸光圀公が正体を現わすシーンがテレビ時代劇の中で繰返し出てくるお馴染みの番組で三代目黄門を演じていた俳優の佐野浅夫さん、

た。年齢は七十才台後半とお見受けしたが中々お元気のような。テレビ時代劇水戸黄門の役ではこの方が一番の適役だと思つている。

因みに佐野さんと「いかりや」さんとの関わりはNHK連続テレビ小説「藍より青く」山田太一原作(昭和四十七年四月三日、四十八年三月三十一日放映)で出演された時、天草の習慣、風土、特に天草弁の指導を受けられたのが縁だそうです。中央で活躍中の有名人が西の果ての天草への関心を持ち続けて未だに常連として足を運ばれ、奇遇にもご一緒でき、嬉しい事だと充実の一日を過ごしたものである。

株式会社 竹森工業

代表取締役 竹森 要

(大江出身)

通産省ガス工作物溶接承認事業所 球形ホルダー・有水式ガスホルダー・各種製缶 SS・SUS製サイロ、タンク配管・各種現場工事 (工場・白井工業団地一従業員 100名)

(本社) 千葉県鎌ヶ谷市東道野辺7-18-24 〒273-0115 電話 0474-44-5531

●診療受付時間 午前9時~12時・午後2時~4時 ●休診日 日曜・祝祭日(木曜日午後・土曜日午後)

柴田産婦人科

柴田 治美

(荅北町出身)

横川バス停前

〒193-0823 八王子市横川町515(陣馬街道筋) フタゴ オサンオサン 電話 0426-25-0303



株式会社 オ-エム

代表取締役 門東 政幸 (本渡市出身)

〒174-0076 東京都板橋区上板橋3丁目14番10号 OMビル401 TEL 03(3550)3766 FAX 03(3550)7247 E-mail ugh29467@nifty.com

関東天五会忘年会

江崎 政継(高五回生)

天五会同窓会は今まで二年毎に各地区持廻りで開催されて...



二十五回生忘年会

坂本 秀明(高二五回生)

平成十六年の十二月四日

旅の故郷 一 ふるさとの海 前にして 心にひろがる...



二 いなか童の 我なりき 朝夕べに 行きなれし...

三 幼い日々の 遊び場の 小さな祠の 裏かげの...

思う。これからは全体同窓会より地域での会が身近なものとして望まれて来ると...

それぞれがそれぞれにわが道を

木原健一郎(高七回生)

在京七回生は「七草会」と称して38名の名簿登録済。...

じ新宿界隈のホテルなどで集まる機会があり、又東京湾クルージングを楽しんだ...

来夏には、水道橋の後楽園でビアガーデンにて集い...

思いついた折に、「どぎやんしとらすとコール」して...

当日十九名が出席、初参加者に田中耕一君がいる。...

何事もさらつとやる人だったが、この歳でネパールとは...

れわれを横浜のホテルまで呼びつけて試食会を強要！、それだけでは収まらず、道具一式を自腹で持ち運んで...

編集ノート

我があまたか会関東支部では創立第二十回総会懇親会の節目の年を迎えます。

【天草15市町ゴルフ対抗戦】

毎年6月6日(今年は月曜日)

- ◆男女を問わず迷わずご参加下さい。
◆素晴らしい大会になりました。
◆ご希望の方には成績表をお届けします。

事務局 藤川 博祥

〒223-0056 横浜市港北区新吉田町5780-8
電話 045-592-5075
FAX 045-593-3018

AIU ALICO・JAPAN保険代理店 (有) 国際保険センター

代表取締役

田河 克幸

(河浦町崎津出身 高12回生)

〒351-0111 和光市新倉2-10-8
電話 0484-65-2852
FAX 0484-67-0733

AQUA HOUSE

代表取締役

奈良崎 孝佳

一級建築士

アクアハウス有限会社
奈良崎一級建築士事務所

〒216-0004 川崎市宮前区鷺沼1-11-14
鷺沼パレス804
TEL 044-856-3639
FAX 044-856-7199
携帯 090-3917-6364
E-mail:aquah@nifty.com